

## ■冠動脈カルシウムスキャン

心臓の冠動脈疾患(狭心症や心筋梗塞)のリスクが判定できます。

料金	19,800円 (税込)
実施日	月～土曜日：午前
実施場所	2階 放射線科

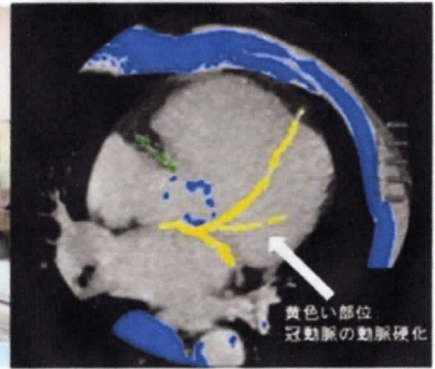
以下の方に検査をお勧めします。

- 50歳以上の方
- 高血圧のある方
- 糖尿病のある方
- 脂質異常症のある方
- 肥満の方
- 喫煙している方

※なお、心筋梗塞や狭心症などによりカテーテル治療を受けた方、冠動脈バイパス術や心臓弁置換術などの手術を受けた方、ペースメーカーや体内式除細動器などの植え込みをされた方はこの検査は受けられません。



CTを使って検査します

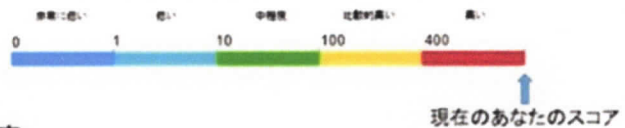


### 冠動脈カルシウムスキャン判定例

ツブスノブロック	ボクセル数	ボリューム [mm <sup>3</sup> ]	最大径 [mm]	最大値 [HU]	平均値 [HU]	SD	Agaston
LM	0	0.00	0	0	0.00	0.00	0.00
LAD (10)	4059	1767.04	1.30	1001	314.21	170.57	2348.12
LCA (11)	451	205.58	1.30	900	246.83	101.29	305.38
RCA (6)	464	182.70	1.30	960	246.26	107.59	253.70
Total	5114	2166.72	1.30	1001	299.04	161.00	2937.20

冠動脈の石灰化スコア

### ■石灰化スコア(Agaston score)



### ■判定

冠動脈疾患のリスク: 高い

検査時間は数分で注射はありません  
X線被ばくの少ない検査です  
狭心症や心筋梗塞のリスクが判定できます



冠動脈カルシウムスキャンの画像を処理することにより、冠動脈の石灰化（動脈硬化によりカルシウムが血管に沈着した状態）の程度をカルシウムスコアという数値として算出できます。カルシウムスコアが0に近い人では虚血性心疾患のリスクは非常に低いです。300～400を超えるスコアの人では虚血性心疾患のリスクがやや高くなり、このような値に該当する方は循環器内科の受診をお勧めします。

また、冠動脈疾患リスク（虚血性心疾患の10年以内の発症リスク）を吹田スコアで推定します。吹田スコアは、健診で調べる血圧、善玉・悪玉コレステロール値の他に糖尿病の有無や虚血性心疾患の家族歴、性別、年齢および喫煙歴から算出します。

検査時間は数分で注射はありません。X線被ばくの少ない検査です。カルシウムスキャンは、数ある心臓の検査の中でも簡便・迅速に行えて検査自体のリスクも少ない検査といえます。またX線を使いますが、通常の冠動脈CTの半分以下のX線量で撮影することが可能です。